

チェック項目		改善及び対応
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	テーブル以外の物を置かないようにしてスペースを確保しています。プレイルームが2つあり、目的別に活動も出来ます。
	② 職員の配置数は適切であるか	児童指導員と保育士で、基本2対1の対応をしています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	スロープと車椅子用のトイレを設置して、床の段差もありません。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか	職員全員で行う振り返りの場を増やして、意見交換と支援の改善と反省に努めています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	ご意見を参考にして、改善と工夫に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やHPなどへ公開しているか	当法人のHPIに公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	外部評価を受けてはいません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	法人内の様々な事業所に研修に入り経験を積めるようにしています。行動援護講習やマカトン講習なども受講しています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	お迎えの時に話を伺ったり、相談支援の計画案を参考にしたり、モニタリングにも同席をしています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	当法人で同一のアセスメントシートを使用しています。標準化されたアセスメントツールは使用していません。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	皆で話し合える場をより増やして、意見交換をしっかりと行っていきます。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	前年に比べて製作を増やしました。季節で外活動の時間を変更したり課題や遊びの内容も工夫に努めています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	平日は書き方と運動と製作、長期休みは体験や見学、外食など外活動も行います。休日の利用はありません。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	集団活動をベースに、個別に取り組む課題を用意しています。自分のペースで取り組めるようにしています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	支援開始前に全員で集まり、分担や連絡事項を伝えています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	当日に打ち合わせは難しいですが、記録をつけながら気付きや問題点を話します。後日ミーティングで情報共有しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	活動内容をきちんと記録しています。様子や言動もしっかり記録していくように努め、支援につなげていきます。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	半年に一回行っています。お子様の様子を伺い、見直しの必要性を検討しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	様々な経験を積みながら、楽しく他者との関わりを築いていけるように工夫して支援しています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理者が参画しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	送迎のある学校では、担当教員から伺い情報共有しています。他の学校でも必要な事は連絡を入れて確認をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	看護師が指示書に基づき対応しています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業等との間で情報共有と相互理解に努めているか	児童発達支援センターと連携をとり、情報共有しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在小学4年生までのご利用です。5年生からの放課後等デイサービスに情報を提供しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	児童発達支援センターと連携をとっています。プログラムに参加する形で研修を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	交流の場を設けた事はありません。公園で地域の子もたちと一緒に遊んだ時に挨拶をしたり、遊具で遊んだりがあります。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	現在、積極的な参加はありません。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	お迎えにいらした時に担当者が保護者の方とお話をする事で、共通理解に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	当法人では、専門家による保護者サロンを開催しています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に読み合わせを行い、一つ一つ丁寧な説明をさせていただいております。
	㉑	保護者から子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご相談に応じて職員全員で検討・対応できるようにしています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在行っておりませんが、検討したいと思います。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	速やかに管理者に伝え、対応できるようにのぞんでいます。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	園だよりを毎月発行しています。(8月は休刊)
	㉕	個人情報に十分注意しているか	保管場所など注意して管理しています。全員で意識できるように努めています。
	㉖	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	マカトンサインや写真カードなど、支援ツールを取り入れています。

	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在、招待などの交流は行っていませんが、いつでも見学を受け付けています。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアル化が準備中のもものありますが、済んでいるものは掲示しています。周知の方法を検討していきます
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	毎月1回、避難訓練を行っています。年に1回の通報・避難・消化訓練は消防署員の方と行っています
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	ミーティングでの話し合いや社内研修で虐待について考える機会を設けています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	個別支援計画の備考欄に記載して了承を得るようにしています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者の方にアレルギーの有無のアンケートをお願いしています。現在、医師の診断書の提出もありません。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	書面に全員の確認印を求めるようにしています。定例ミーティングでも話し合い、再発防止に努めています